

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																				
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・あらゆる雇用条件で差別のない社内環境を構築・整備している。 ・体制・運用面ともトップが積極的に関与している。 ・社内では基本的にさん付けで呼び合い、お互いに相手を尊重している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメントの禁止を就業規則に明記している。 ・職場内で相談しやすい雰囲気作りに努めている。 ・定期的に社内研修を開催し、周知している。 ・相手にハラスメントと受け取られることの無いようにしている。 ・社内に窓口を設置。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・36協定等の労働基準法を遵守し、これら社内研修を通して内容を共有している。 ・勤怠管理システムを導入し労働時間や休暇取得状況を可視化、管理者が労働生産性の改善に努めている。 ・営業の直行・直帰推進等のほか、減らせる仕事の見直しを進めている。 ・全体の労働時間短縮・業務効率化のための「手伝いましょうか。」の声掛けが出来ている。 【予定】残業時間の減少の為に業務見直し等の取り組みをさらに進める。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・現在外国人労働者の採用はない。将来の採用を想定し、研究も進めている。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全運転管理者を設置し、交通事故防止を徹底している。 ・毒物劇物取扱責任者が法令を遵守し、毒物劇物を取り扱っている。 ・事故防止のため、倉庫内作業の危険箇所を把握している。 ・倉庫作業員の安全確保のための保護具を、各自に用意している。 ・社員の健康維持のため、健康診断を年1回実施している。また、感染症対策で社内でのマスク配布、アルコールの設置や、空気清浄機、加湿器など、社内の環境を整える取組を行っている。 ・アルコール検知器による運転前点検の実施。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・希望者の相談に対応できる体制を構築している。 ・相談しやすい環境作りに努めている。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・女性管理職の登用中。 ・産休育休取得実績100%である。 ・60歳定年後、65歳までの高齢者再雇用制度整備済み。 ・シニア社員就業規則を定め、65歳以上の雇用延長対応済み。 ・障がい者雇用のための体制・環境整備の実施					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・職務や役割に応じた研修を定期的に行っている。 ・社員が必要とするセミナー・ビジネス研修や勉強会（メーカー主催）への参加を会社としてサポートしている。 ・資格取得支援制度があり、費用は全額会社負担で補助している。 ・人事面では適材適所への部署異動を実施している。				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・労働関連法規制を遵守している。 ・平成30年度に新賃金体系に移行。人事評価制度、同一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備、パート、アルバイトの賃金体系を構築している。 ・目標管理シートの活用、賃金システムの改善により対応している。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・年1回の定期健康診断を実施し、必要に応じ有所見者のフォローも実施している。 ・トップが社員の健康管理を継続的に関与している。 ・インフルエンザ予防接種費用を補助している。 ・コロナ対策のため、定期的に抗原検査を実施している。 ・物流部員の熱中症対策で空調服や飲料水を準備している。			3							8							



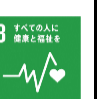



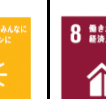
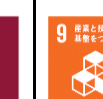









SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																						
環境	【廃棄物】 ・ 廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・ 廃棄物の分別を適切に実施し、マニフェストにて管理を行っている。 ・ 商品の空き段ボール、空容器を回収している。 ・ 年数回、定期的な倉庫整理を実施している。											11.6	12.4		14.1					
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・ 自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・ 電力監視システムを導入し把握している。 ・ エアコンの温度調整を随時適切に行っている。							7.3							13					
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・ 自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・ ハイブリッド車を一部導入済み。 ・ 事務所の一部と、物流倉庫の照明をLED化済み。 ・ 更にハイブリッド車や電気自動車等の導入を進める。							7.2	7.3				12.4		13.3					
	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・ 有害化学物質を特定・把握済み。 ・ 毒物劇物取扱責任者・危険物取扱者は法令遵守を徹底し、対象物は保管庫を完備し適切に対応している。			3.9			6.3					11.6	12.4							
	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・ ペーパーレス会議を導入し、全社で紙の使用量削減・環境負荷軽減に貢献している。 ・ クールビズを実施している。 ・ 地域の清掃活動に参加し、生物多様性に理解を深めている。						6.6										15			
	【3Rの推進】 ・ リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・ 廃棄物の分別を徹底し、リサイクルにつなげている。 ・ 封筒の再利用やコピー用紙の裏紙利用により、資源の有効利用を進めている。 ・ 使用済段ボール等を資源収集業者に提供している。												12.5		14.1					
	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・ 使用量を把握している。 ・ 社員には節水を呼び掛けている。						6.4	6.6												
	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ 取得の予定はない。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・ 長野県SDGs推進企業登録制度に参加する予定。												12.6							
	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・ 事務所の一部と、物流センターの照明をLDE化済み。 【予定】 T社取り扱いのLIMEXを採用した製品開発を進める。 ・ 事務所全体のLED化実施							7.2							13					
【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・ 請求書の電子化、文具削減、紙・プラスチック代替の新素材へ変更対応済み。 ・ 資源保護・環境配慮型製品の積極販売（ポリエチレンラップの販売、リサイクルごみ袋の販売、刃物研ぎ器<刃物を使い捨てしないための>）。 【予定】 T社取り扱いのLIMEXを採用した製品開発を進める。												12.2	13	14	15					

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																				
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記し社内に周知している。															16	16.5	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に明記し社内に周知している。 ・会議・研修等により各種法令の遵守が徹底されている。															16		
	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、商標権等の知的財産権を管理している。							8.2	9									
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・業務の中で周知している。保管場所は施錠し、マイナンバーは専用ソフトで適切な管理をしている。 ・業務上知り得た情報は厳格に管理している。															16		
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・取り扱いなし。															16		
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・一部文書により、取組み状況の確認を行っている。また、お互いに情報交換し共に取り組んでいる。 ・顧客要望毎に各仕入メーカーへの確認を実施している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・必要に応じてMSDS, ROHS対応している。 ・品質、安全性は取扱説明書に基づき対応している。													12.4				
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・要望やクレームは原因分析し、改善している。														9			
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・パッケージの見直しなど環境配慮型商品取扱いを拡大している。 ・環境への配慮のため、再生可能材料を販売している。 ・エコ商品の開発、環境配慮資材への取り組みを進める。 ・【予定】 T社取り扱いのLIMEXを採用した製品開発を進める。						6						12	13	14	15		
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・SDGsに取り組んでいる。 ・マスク等衛生用品を取り扱い、滞りなく供給している。 ・労働者が安全な環境で働ける耐切創用手袋の開発を進めている。また、食品業界や病院・施設での衛生、感染対策製品の普及に向けて薄肉（原料減・ゴミ減）・低価格化商品を積極的に開発している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																								
32	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・ 所有土地を町会防災倉庫に提供。町会と定期的に関わりあっている。 ・ 地域に密着した営業に努めている。 ・ 会社周辺の清掃活動を定期的に行っている。				4						9		11	12		14	15				17	
33	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・ 従業員各自が積極的に地域行事に参加できるよう配慮している。地元地域の清掃に参加している。 ・ 社内に募金箱を設置し、定期的に寄付（日本赤十字社、ユネスコ、町会）をしている。 ・ 商品を災害発生地域等に寄付している。				4								11				14	15				17
34	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・ 地域の人材を雇用している。 ・ 地域に密着した営業を行っている。										8	9		11	12	13						

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織体制	35 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・社是『和親協力 誠実謙虚 積極勤勉』、経営理念『商品及びお客様に密着し、存在価値のある仕事を志向し、社会に貢献する』を明文化、年2回の全体会議で目標を共有し達成計画実施を行っている。また、これらは常にトップから発信している。									8	9									17	
	36 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・会議等で法令遵守を周知しており、各種法令の遵守が徹底されている。																				16
	37 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・社長が全体を総括、部署毎には責任者を設置している。 ・緊急事態には総務部で対応する体制を構築済み。 ・経営企画本部を立ち上げている。																				16
	38 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・ステークホルダーの特質を把握し対話を心掛けている。 ・経営企画本部を立ち上げている。																			16	17
	39 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスクを特定し適切に行動できるよう体制を整備済み。																				16
	40 【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・SDGs達成に向けた経営方針に基づき取り組んでいる。 ・経営企画本部を立ち上げている。																				16
	41 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・事故、災害の緊急対応のため、BCPを策定し定期的に更新している。											9		11		13 13.1					16
	42 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・社内研修などにより、継続的な経営幹部育成を実施している。											8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
残さず食べよう。30.10 (さんまる いちまる) 運動	会食、宴会時での食べ残しを減らす 1. 注文の際は適量を注文する 2. 乾杯後30分間は席を立たず料理を楽しむ 3. お開き前10分間は自分の席で料理を楽しむ		2.1										12.3 12.5		14.1	15.1				17.17
全社員のSDGsへの取り組み	私のSDGs活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		